

青崎地区を映す鏡になりたい！
 社会福祉協議会がお届けする、地域の皆さんのための広報紙です。

回覧

青崎ミラー 第157号

こむねっと青崎社協

検索

青崎社協「拠点相談窓口」 ～開設から一年～



昨年4月から、青崎公民館の1階会議室で開設している（毎週月・木曜 10～12時）「青崎社協拠点相談窓口」は、一年を迎えました。開設初日からご相談の電話があり、以後、月に2件程のご相談を受けています。第三木曜日には大州地域包括支援センターの常駐もある為、この日を目指して介護相談に訪れる方もおられます。また南区社協からの応援もあり、専門機関につなぐ助言など手助けをしていただいています。来られた時よりも明るい顔で帰って行かれるのを見ると、相談窓口の必要性を実感します。地域の方がひょっこり覗いてくださるのも嬉しいことで、情報交換やちょっとした困り事、わからない事も吐き出せて、解決できる場所になっています。

ボランティアバンク “あおい”



7月1日より活動を本格化。広島市の「住民主体型生活支援訪問サービス事業」の助成金を受け、各町でボランティアバンクの利用受付が開始されました。活動には高齢者世帯や要介護者、障がいのある方の日常を手助けする、という線引きがあります。草引き・簡単な剪定・掃除・買い物など、一人でできなくて困っている事をお手伝いします。1時間500円の有償となっており、謝礼に気を遣う必要はありません。事前に活動内容、必要人数を打ち合わせますので、ご相談者の状況によっては、お受けできない場合もあります。まずはご相談ください。

（ボランティアコーディネーター：社協会長 東、副会長 今村）

(収入の部)

(支出の部)

科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
会 費	272,400	事 務 費	17,595
区社協助成金	446,670	会 議 費	16,008
市社協助成金申請	319,000	福祉事業費	241,315
三世交流	150,000	コミュニティ活動費	10,000
拠点づくり	169,000	団体助成金(※内訳)	260,000
雑収入	23,733	その他事業費	188,924
		市社協助成金精算	319,000
		慶弔費	32,420
前年度繰越金	1,079,449	次年度繰越金	1,055,990
合 計	2,141,252	合 計	2,141,252

団体助成金内訳：体育協会 70,000 老人クラブ連合会 20,000 自主防災会連合会 20,000
 (例年通り) 南防犯連合会 20,000 青少年健全育成連絡協議会 20,000
 子ども会育成協議会 30,000 交通安全運動推進隊 20,000
 母子寡婦福祉会 20,000 母親クラブ 20,000 少年消防クラブ 20,000

～令和5年度 事業計画～

1. 福祉のまちづくり事業の推進

- 1) 近隣ミニネットワークづくり・・・各サロンの充実、活性化を図るために情報交換と研修会を実施する。
- 2) 「青崎あったかねっと」・・・大州地域包括支援センターと連携し、全町実施を目指す。また緊急連絡カード更新・新規登録等引き続き行う。
- 3) ボランティア活動推進事業・・・「社協拠点相談窓口」に「ボランティアバンクあおい」を併設し、住民の困り事の支援、解決ができるよう体制を整える。

2. 子どもの健全育成と福祉の推進活動

- 1) 子育て世代の悩み事（育児・環境・虐待）相談に対応。
- 2) 各町で登下校の見守り活動と防犯パトロールの実施。
- 3) 声かけ、あいさつ運動の推進を図る。
- 4) 各町子ども会活動、子ども会育成協議会の活動に協力。



3. 災害に強いまちづくり推進

- 1) 各町内会で避難訓練などを行い災害に備える。
- 2) 火災予防について・・・消火器、火災報知器の点検・交換の呼びかけ。

4. 防犯対策の推進

- 1) 地域安全推進員の登録・更新を進める
- 2) 防犯のほりの点検と付け替えを継続して進めるため、町内会・自治会の協力を。
- 3) 防犯カメラ設置推進。助成金申請を支援する。

5. その他

- 1) 新型コロナウイルス予防対策に関する問い合わせに対応する。
- 2) 東部浄化センタースポーツ公園の管理を利用団体と共に実施する。
- 3) 日赤募金、赤い羽根共同募金に協力する。
- 4) 広報紙「青崎ミラー」発行とホームページの更新。



青崎二丁目 “夜間パトロール”

防火・防犯のため、町内会長と役員、有志が“夜間パトロール”を毎月1回実施しています。



青崎一丁目 “あお一”

毎週の百歳体操の他に、いろいろな講座を企画しています。（青崎公民館利用）

1月25日(水) なのはな整形外科「骨の話」



向洋中町 “ふれあい中町”

6月21日(水) (向洋集会所)

ジャンボ衣笠さんの広島弁落語で大笑いして盛り上がりました。コロナ以来、初めての行事



で、33名の参加があり、終了後はお茶と和菓子をいただきながら、久々のおしゃべりを楽しみました。

(福祉委員 大前)



向洋本町 “ひだまり”

4月22日(土) (澤田邸前)



“本町花プロジェクト”の皆さんが育てた色とりどりのピオウの花畑でお花見をしました。

お天気にも恵まれて、皆でお弁当を食べながら楽しいひとときを過ごしました。(吉本)



堀越二丁目 “フェスタ”

5月14日(日)

13回目となる“堀二春のふれあいフェスタ”を開催しました。4年ぶりの実施ではありましたが、

多くの方にご来場いただき、各種屋台や紙飛行機大会、また防災イベントとして炊き出し体験会を行いました。(会長 大久保)



青崎小学校150周年記念行事に際しまして地域の皆様にはご寄付等、多大なるご協力ご支援をいただき、誠にありがとうございました。おかげさまで無事後世につないで行けるものとなりました。紙面をお借りし心より感謝申し上げます。

青崎小学校PTA
会長 大久保道夫

表彰 おめでとうございます

* 広島南防犯連合会
防犯功労者表彰

地域安全推進員

大西 一郎 さん

(向洋中町)

松満 満 さん

(堀越三丁目)

* 厚生労働大臣表彰

青崎地区民生委員児童委員協議会



青崎学区グラウンドゴルフ大会

(体協主催) 2月26日 於 青崎小学校

子どもを含む約90名が参加。楽しくプレーして世代交流にもなりました。



写真中央1位 松満 満 (堀三)
左2位 大本修治 (青一)
右3位 高田省治 (堀一)

広島市南消防団操法大会参加

青崎分団が12分団中、3位入賞!

1ヶ月の練習中には雨もあり充分にはできませんでしたが、経験が発揮されました。青崎地区少年消防クラブも応援に駆けつけ、安芸消防署(矢野)の見学もしました。



地域の高齢者の方、そのご家族、地域住民の皆さんの集いの場 「たんぽぽカフェ」



開設場所：青崎公民館 研修室1
毎月第4金曜日 13:30~15:30

4月28日に第1回開催。参加者は35名。

昨年まで青崎公民館と大州地域包括支援センター共催で開催されていた「お茶べりサロンたんぽぽ」がリニューアルオープンしました。代表は看護師の吉本美輝さん(向洋本町)。青崎民児協の主任児童委員でもあります。吉本さんは、自身の職

場や介護体験も踏まえ「たんぽぽカフェ」が地域の皆さんの交流の場となり、「ホッとできるお話や小物作りなど、楽しい企画を通して、認知症の予防にもつながれば」という思いで引き受けられたそうです。1回目は、折り紙で“こいのぼり”を2回目は、ティッシュアートで“かき氷”を作りました。ちょっと時間が空いた方、今日は何をするのかな?と、気軽に立ち寄ってみてください。

共催：大州地域包括支援センター 青崎公民館
青崎地区社会福祉協議会
青崎地区民生委員児童委員協議会

